

# ココロとカラダのサポートセンター リボنزハウスの活動紹介

- 開所時期 : 2009年4月
- スペース : 鹿児島市松原町3-31 相良病院2階 ( 63.6坪 )
- オープン時間 : 月～金 10時～16時
- スタッフ : 常駐スタッフ5名 登録スタッフ人数18名
- 利用状況 : 約50名
- 設置内容 : メディケアショップ、カフェ、ヘアケアステーション、ヒーリングスペース、情報ライブラリー、スタディールーム

【メディケアショップ】



【ヘアケアステーション】



【カフェ】



## 特長 社会復帰した体験者によるサポート活動

### ①メディケアショップ



体験者の経験を生かしたケア用品



**手作りパッド・ブラジャー**  
一人ひとりの胸の形に合わせて、自然なボリュームを演出できるのは手作りならではの、肩形のパッドは、患部に圧をかけることで術後の張りをケアします。



**ニットキャップ・帽子**  
化学療法中のドラッグな頭皮も優しく包めるように、頭皮に触れる裏面には綿かシルクを使い、縫い目が出ないよう工夫されています。お好みのデザインをお選びください。

### ②カフェいずみ



外来フロアでの患者さんへのお茶サービス



### ③ヒーリングスペース・スタディールーム

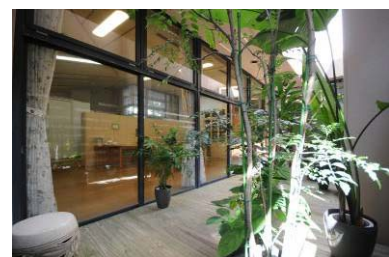
入院中のサポートプログラム  
(ヨガ・ストレッチ・ピラティス)



1DAYレッスン  
(アロマ・カラーセラピー など)



情報ライブラリー  
(図書・インターネット)



■院内体制・・・医療者と日常的に協働して患者支援を行う



専門スタッフによるサポートプログラム  
 講師：管理栄養士・リンパドレナージセラピスト・薬剤師・医師など



～入院中のあなたへ～  
 看護部スタッフも同席



リンパ浮腫用下着などの開発  
 リンパドレナージセラピストや理学療法士と体験者が協力

社会に向けた啓発活動  
 1000枚のピンクリボンキルト



ピンクりんごTachi



体験者スタッフの学習会

